

産業におけるユースケース

Payara Platform は世界中の産業で利用されています

通信

顧客オンライン・アカウント管理の可用性・拡張性

利用者はいつでも使える便利なオンライン・アカウント管理システムが用意された電気通信ソリューションを求めています。Payara Server のクラスタリング技術は、請求内容の表示・支払いとアカウント管理を行う利用者向け請求ポータルを提供する対顧客取引アプリケーションに、高い可用性と拡張性をもたらします。Payara Platform はデータベースと連携し、ユーザー・アカウント詳細の一時的な保存領域となるメモリ・データ・グリッド (Hazelcast®) と一体化することによって、堅固なデータ復旧ソリューションと高性能なアカウント可視化を実現します。REST やメッセージ・キューのようなモダンな連携プロトコルのサポートにより、他のシステムと容易に連携可能な対顧客取引アプリケーションを提供できる Payara Platform は、電気通信企業の信頼を得ています。

高速なイベントの保存と収集

Payara に統合されたデータ・グリッドは高性能かつ高拡張性を持つ請求イベント保存領域として動作することができます。数多くの異なる請求イベント発生源から集められたデータはより可用性の高いデータ・グリッドのメモリに保存され、下層のデータベースへの遅延書き込みを行うことが可能です。Payara のデータ・グリッド技術を使用することで、従来のデータベース技術よりはるかに高速な書き込みを実現します。

金融

長時間のオペレーションを実行するバッチ・システム

金融サービス会社は拡張性と耐障害性に優れたバッチ処理ソリューションを必要としています。Payara Platform は、必要に応じてインスタンスを追加する自動拡張だけでなく、長時間実行されるオペレーション (バッチ) に対するソリューションも提供します。入力エラー、プログラムの不具合、ハードウェア障害、人為的なミスが発生した場合でもクリティカル・システムが運用可能な状態を維持するため、失敗イベントに対する継続処理を実現します。

バッチ処理のスケジュール管理を行うメイン・アプリケーションに Payara Server のクラスタと、さらに大規模な Payara Micro のインスタンスを使用することにより、個々のバッチ・ジョブを分離して

実行することが可能となります。バッチを分離することにより、1つのバッチの失敗がすべての後続バッチの原因にならないことが保証されます。追加の Payara Micro インスタンスを実行可能 JAR として即座に起動することで、バッチ処理の実行は自動的にスケールします。Server はバッチ処理のスケジュール管理に EJB タイマーを使用し、それから Payara Micro インスタンスのプール構築を進めます。これらは Java EE 技術の JBatch を使用しており、他のジョブから分離された単一のバッチ・ジョブを一度に処理し、処理結果をメイン・アプリケーションにレポートします。金融サービス会社は Payara Server の Java EE 技術を Payara Micro の柔軟なデプロイと併用することで、堅固で耐障害性と拡張性に優れたバッチ・ソリューションを実現することができます。

対顧客取引アプリケーションの可用性と可用性

利用者はいつでも使える便利なオンライン・アカウント管理システムが用意された金融ソリューションを求めています。Payara Server のクラスタリング技術は、クレジットカード取引の表示とアカウント管理を行う利用者向け請求ポータルを提供する対顧客取引アプリケーションに、高い可用性と拡張性をもたらします。Payara Platform はデータベースと連携し、ユーザー・アカウント詳細の一時的な保存領域となるメモリ・データ・グリッド (Hazelcast®) と一体化することによって、堅固なデータ復旧ソリューションと高性能なアカウント可視化を実現します。REST やメッセージ・キューのようなモダンな連携プロトコルのサポートにより、他のシステムと容易に連携可能な対顧客取引アプリケーションを提供できる Payara Platform は、金融サービス企業の信頼を得ています。

旅行・ホスピタリティ

オペレーション効率化と顧客サービス満足度の向上

旅行・ホスピタリティ業界は、顧客サービス満足度向上、コスト削減、オペレーション効率化のため情報技術を活用しています。Web サイトのプロモーション、オンライン利用者に対するホテルや旅行料金の評価、第三者価格および利用可能なシステムとの連携は、様々な技術に依存しています。

ホスピタリティ業界では Payara Server を予約サイトの管理に利用しています。WebSocket によってデータをブラウザからデータ・グリッドへ移動させることが可能となり、誰がそれら評価を見ているのか、過去 1 時間にどれだけの人がホテルを予約したか、現在どれくらいの人々がある評価を見ているか、といった統計を保存・管理できます。

Payara Server は、ホテルの予約基盤には必須である、素早い価格見積もりを行います。すぐに見積もりができるよう多数の価格をメモリ上に保存しておき、さらに第三者価格と利用可能なシステムからも価格を集めてそれらを統合する必要があります。顧客が Web から検索する具体的な旅行日の予約状況は Payara データ・グリッドのメモリ上に保存され、バックエンドの情報源から必要に応じて更新することが可能です。

保険

保険会社、保険仲立人、保険アグリゲーター、システム提供会社は Payara Platform を利用しています。Payara Platform は顧客への保険商品の見積もり提示や、保険商品をオンラインでセキュアに購入できるサイトの運用を行い、高可用性・セキュリティ・クラスタリングによりアグリゲーターと保険仲立人・保険会社の円滑なコミュニケーションを可能にします。Payara はコールセンター要員向けの社内システム、顧客文書ポータル、評価システム、顧客コミュニケーションシステム、その他多くのより小さい補助的な社内システムでも利用されています。

ドライバーの運転歴から自動車保険料を算出

Payara Micro はドライバーの運転歴をもとに自動車保険料の計算するためのデータを収集、管理、変換するテレマティクス・システムとの組み合わせに役立っています。ドライバーの車に備え付けられている「ブラックボックス」はドライバーの運転傾向に関する情報を集め、その情報は保険会社の評価アルゴリズムにより保険料を自動的に計算する評価部署に反映されます。

E-コマース

拡張性、可用性、およびデータウェアハウスや決済プロバイダーとの連携

E-コマース・ビジネスは、ビジネスを並行して拡大し、インターネット・ショッピング利用者のニーズの変化に適応する E-コマース・ポータルを必要としています。ポータルはサードパーティー製品との連携、クレジットカード処理、ショッピングカートのための大規模ストレージを提供するため、データベースと連携したアプリケーション・サーバーと、セキュアで、クラスタ化された環境が必要です。Payara Server は E-コマース Web サイトの運用に必要なシステム・アーキテクチャを提供します。

- ショッピングカートのストレージとして使える、Payara のデータ・グリッド
- 製品カタログデータをメモリ上に保持し、動的かつ利用者を惹き付けるカタログ素早い生成を可能とする、Payara のデータ・グリッド
- 利用者へのプッシュ広告を実現する、WebSocket と標準プッシュ技術
- データウェアハウスや決済プロバイダーと連携する、REST、Web サービス、メッセージ・キューなどの標準ベースの技術を用いた外部システム連携機能
- セールスおよびプロモーションを支える、現在と将来のニーズに合わせて規模を伸縮させる動的なスケール